

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 宮城県 】

学校名【 七ヶ宿町立七ヶ宿中学校 】

1 実践テーマ	I・III・V
2 実施対象者 (学年・人数)	七ヶ宿町立七ヶ宿中学校 全校生徒21名 第1学年7名, 第2学年7名, 第3学年7名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (保健体育) ② 行事名 () ③ その他 (総合的な学習の時間) (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> 夢の実現を目指すことや困難に立ち向かう心の尊さを学ばせ、生き方について考えさせる。 障がい者スポーツに対する理解を深めるとともに、東京パラリンピックへの興味・関心を高める。
5 取組内容	<p>(1) ボッチャ体験教室 [日時] 令和2年10月30日(金) 10:30~11:30 [講師] 七ヶ宿町社会福祉協議会 今野 りえ 様</p> <p>七ヶ宿町教育委員会、七ヶ宿町社会福祉協議会の協力により、パラリンピック種目であるボッチャについて学んだ。競技体験においては、衛生管理に留意し、全校生徒が参加した。</p>  <p>(2) バレーボール教室 [日時] 令和2年11月18日(水) 13:40~15:30 [講師] リガーレ仙台 代表理事 遠藤 健三 様 監督 佐藤 あり紗 様 選手 小澤 史苑 様 選手 高野 唯 様</p>

オリンピックである佐藤あり紗監督から「努力することの大切さ」等に関するご講話をいただいた後、選手の方々にバレーボールの指導をしていただいた。この教室は七ヶ宿小学校と共同開催であり、午前は七ヶ宿小学校、午後は七ヶ宿中学校において実施した。



(3) 車いすバスケットボール教室

[日時] 令和2年11月27日(金) 13:40~15:00

[講師] 宮城MAX アドバイザー 岩佐 義明 様
選手 萩野 真世 様

車いすバスケットボール専用の車いすによる走行を全員で体験した後、萩野選手と小グループごとに試合を行った。体験後、パラリンピックや車いすバスケットボールに対する思いを話していただいた。

<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック、パラリンピックに対する関心が高まった。 ・選手の努力や苦勞に関する話を聞くことにより、日々の生活における努力が大切であることを学ぶことができた。 ・(ボッチャ・車いすバスケットボールについて) 競技体験を通して、具体的なルールや体の動かし方等について学ぶことができた。
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模校であることを生かし、全員が十分な体験を行うようにした。 ・コロナ禍での活動であるため、生徒や職員、講師の方々が感染しないように、換気や消毒を徹底した。 ・町教育委員会や保護者に対して参観を案内することで、本活動及び本校教育活動への理解を深めようと働きかけた。
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・メールや電話による講師や教育委員会との打合せ、校内での打合せが増えるため、校内体制の整備や早めの計画立案が必要である。 ・講師謝礼の基準等を担当職員が十分理解しておく必要がある。
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保健体育や特別の教科道徳等において、オリンピック・パラリンピックに関連する学習を実施する。 ・障がい者理解につながる学習を、全学年対象に実施する。